

会議の要旨（議事録）

会議の名称	令和6年度第2回 鳥栖市文化財保護審議会		
開催日時	令和7年2月26日(水) 13:30～16:00	開催場所	鳥栖市役所3階第1会議室
出席者数	委員7名 事務局6名	傍聴人数	0人
議題	1. 新指定文化財候補について 2. 令和7年度九州地区市町村文化財保存整備協議会開催について 3. 報告事項『勝尾城筑紫氏遺跡整備基本計画』改定について		
配布資料	・令和6年度第2回 鳥栖市文化財保護審議会資料		
所管課	(課名) 生涯学習課 (電話番号) 3695		

○教育長挨拶

議題1 新指定文化財候補について

〈事務局から説明〉

〈質疑応答〉

○門司家文書について

委員：門司家文書の調査方法について。

事務局：詳細調査を行う。

委員：門司家文書には俳諧関連の資料が多く含まれている。俳諧に特化した調査を行うことを勧めたい。

○佐賀の乱使用のライフルについて

委員：佐賀の乱使用のライフルと銃弾の関係について。

事務局：朝日山から発見された銃弾は、当該の銃とセットではない。ただし、佐賀の乱所縁の銃弾であるという伝承があるため、一括してリストアップした。

○民俗芸能について

委員：民俗芸能の記録保存について。

事務局：鳥栖市内の民俗芸能については、市誌編纂の際に映像記録を残している。テレビ番組においても、鳥栖市内の民俗芸能が取り上げられ、映像記録が残されている。映像は歴史文化交流展示室で放映している。

委員：中断している民俗芸能について。

事務局：市誌編纂やテレビ番組の映像記録がないため、過去の別の機会に撮影された映像を歴史文化交流展示室で放映している。。

○岡寺古墳出土埴輪について

委員：岡寺古墳出土埴輪の再整理について。

事務局：岡寺古墳近隣で発掘調査を行った結果、新たに埴輪が出土した。指定にあたっては、過去の遺物も含め、再整理を行いたい。

委員：埴輪の復元は行うのか。

事務局：復元については、十分な検討を要する。

○伝田代代官所通用門（津田家）について

委員：伝田代代官所通用門の移築について。

事務局：所有者は高齢で現在居住していないため、今後の処遇が未確定である。状況によっては、移築保存が必要となる可能性がある。

議題 2 令和 7 年度九州地区市町村文化財保存整備協議会開催について

〈事務局から説明〉

〈質疑応答〉

○監事について

事務局：委員のうち 1 名に、会計監査を担当する監事を委任したい。

委員：承知した。監事は会長が担当する。

報告事項 『勝尾城筑紫氏遺跡整備基本計画』改定について

〈事務局から説明〉

〈質疑応答〉

○獣害・災害対策について

委員：イノシシ等の獣害について。

事務局：獣害によって、遺跡に大きな影響が出ている。獣害については、現在の整備基本計画では考慮されていない。現在の状況に応じて、整備基本計画の改定を行いたい。

会長：これもちまして全審議事項を終了といたします。

〈閉会〉